



檜邑きらきらだより



「Challenge (チャレンジ)！」
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル)！」

檜邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立檜邑小学校
第43号

令和8年3月9日
校長 山本 信子 発行



祝 第50回 山陽新聞桃太郎賞受賞！！ 「檜邑地域を元気・笑顔にする檜邑きらきら学習」



「山陽新聞桃太郎賞」は「子どもたちの健全育成」と「人間性あふれる豊かな地域社会づくり」に役立てることを目的に1976年に創設されました。岡山県のシンボル「桃太郎」の名にちなみ、受賞を励みとしてさらに成長していくことを願って名付けられたそうです。今回は、記念すべき第50回。この節目に檜邑小学校の子どもたちの地道な努力と活動が評価され、表彰されたことは嬉しい限りです。

令和8年3月8日、参加可能な子どもたち7名が表彰式に参加しました。代表で賞状や盾を受け取ったのは、6年河野美咲さん。堂々としてとても立派でした。その後、7名で活動発表を行いました。3分以内という制限時間内で今年度の「檜邑きらきら学習」を堂々と伝えました。大勢の人を前にさぞかし緊張したことと思いますが、頑張りました。当日までに、昼休みや朝の活動時間、家庭で練習し本番に臨みました。3月6日の金曜日には、表彰式に参加できない友だちにも聞いてもらい、さらに良くするためのアドバイスをもらいました。この賞は、地道に学習を積み重ねている児童と伴走している教職員、応援し支えてくださっている保護者様、そして、「子どもは地域の宝」と全面的バックアップをしてくださっている地域の皆様へいただいた賞だと表彰式に参加して改めて感じました。檜邑小学校に心を寄せてくださっているすべての皆様へ心より感謝申し上げます。賞状と盾を玄関に展示しております。ご来校の際には、ぜひご覧ください。3月29日山陽新聞朝刊に詳しい記事が掲載される予定です。

上野遺跡出土品が展示されています 令和8年3月4日～12月18日

展示公開記念として、令和8年3月4日、児童も参加してのオープニングセレモニーと元岡山理科大学教授の白石純氏による講演会、地域の方との座談会を開催しました。場所は、檜邑小学校2階パソコンルームです。地域内外より大勢の方にお越しいただき、子どもたちも合わせると総勢約40名が集いました。博物館に行かないとなかなか目にするのでできない土器や石器を間近で見ることができ、檜邑地域のご先祖様に思いを馳せる場所があることは、子どもたちにとって、とても幸せだなと思います。これも真庭市教育委員会様のご理解ご協力、大人のかしむら学の皆様の熱意の賜物であると感謝しております。大人が学ぶ姿は子どもたちの良きモデルです。ご先祖様に見守られながら、檜邑小学校および檜邑地域が益々元気で幸せな場所であることを心から願い、学校としてできることに尽力します。展示は、令和8年12月18日まで小学校の開いている時間に行っています。ぜひご覧ください。





6年生を送る会 ～ 卒業が近づいています ～

3月4日(水)の5時間目に「6年生を送る会」を行いました。なかよし会議で相談し、5年生が中心となって準備を進めてくれたこの会。お世話になった6年生への感謝の思いと応援のメッセージを伝えることができました。6年生に楽しんでもらいたいとの思いで、一人一人のクイズやドッジビー等楽しい時間を過ごしました。手作りプレゼントと心のこもった手紙も渡しました。退場前には、くす玉も!あっという間の45分間。檜邑ファミリーで過ごす楽しい会となりました。

令和6・7年度の2年間、檜邑小学校のリーダーを務めてくれた6年生。「ありがとう!そして、卒業おめでとう!」いよいよ今月19日、檜邑小学校を巣立ちます。



朝のトークタイム 毎週水曜日 8時20分～8時35分

3月4日のテーマは、美咲さんと帆香さんが提案してくれました。対話カードの中から『ともだちってなに?』を選び、テーマとしました。シンプルだけれど、大人もじっくり考えることができる、そして、いくつになっても考え続けることのできるテーマだと私は思います。「3人くらいのグループで話すのがいいと思う」と提案してくれたので、近くに座っていた3人または4人組で対話をしました。一部紹介します。

いっしょに遊ぶ。いっしょにいる。遠いところにもいる。つりをいっしょにする。いっしょにお話をする。わるいことをしない。友だちは生き物(ねこや犬、鳥、虫など)。協力できる人。自分が友だちと思う人が友だち。自分が信頼できる人。みんなで楽しく話せる。いっしょにいると楽しいと思える。人間、生き物、透明人間、人形も友だちになる。本音を打ち明けられる。気が合う。いっしょに遊んだり話したりして仲がいい。一心同体。本当の友だち(親友、まぶだち)は信頼できる人、めっちゃやさしくてみんなのことを思ってくれる人。思いやりがある人。

実質5分間くらいの短い間に次から次へと友だちについて対話を繰り返す子どもたちに感心しました。メモが追いつきません。あるグループからは、「なろうよって言ってもすぐになれるものじゃないと思う」「すぐではないかもしれないけれど、なろうよっていうのが始まりでなれる時もある」といった対話も行われていました。「いろんな考えがあるなあと思いました」と、一緒に参加していた石橋先生。次回が今年度最後になります。優陽さんが担当してくれます。どんなテーマかな。楽しみです。

令和8年3月21日(土)11時から13時の予定で「MANIWA若者(ユース)文化芸術祭」に出店します!

2月末の回覧でチラシを目にしてくださった方も大勢おられると思いますが、改めてお知らせいたします。3年生から6年生が檜邑きらきら学習の中で立ち上げたKASHIMURAデザイナー株式会社の出店です。檜邑グッズの展示・販売を行い、**檜邑の良さを一人でも大勢の方に知ってもらいたいとの思い**を込めています。MITで檜西和紙マルシェの様子を目にした主催者からのオファーで実現します。ご都合がつかれましたら、ぜひ**落合総合センター**にお越しください。入場は無料です。**KASHIMURAデザイナー株式会社の出店は11時～13時**ですが、文化芸術祭は11時～18時です。